

碎かれるもの下日ないことを奴等莫く家と喜
番犬と日知らないのだ。俺達は初老を達成
する道は断して彼等と戦ふことを誓ふもの
であらう。

同志諸君！来りて吾々の榮ある戦闘を後けよ

東部合同青年新支部

大和ガリヤ新支部



芳秘乙第三四五號

大正十六年七月一日

7.5
第341号

大和護謨製造會社等勵章義
三関スル件
第四款

首題章義其後ノ状況尤記ノ如シ

記

一 罷業因ノ勤辭

罷業因リ連日吾嬭支部事務所ニ集合シ
朝ノ出勤時及夕刻退場時ニ工場附近ニ於テ
非罷業職スノ監視ヲ為シ居レルガ昨八日午
後五時頃再見幸作、岩崎武四郎、西若ハ執
柄ヲ退場職スハ身辺ニ至近ナリ或リ連隨リテ
強テ罷業ニ参加セシメントセルヨリ前稟書高懸

物
必
為